

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	33,153.21	171.66	0.52	0.24	8.32	30,606.48
NASDAQ	13,480.11	233.24	1.76	2.60	4.59	12,888.28
日経225	29,854.00	465.13	1.58	2.32	8.78	27,444.17
上海総合	3,484.39	18.06	0.52	1.93	0.33	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,161.56	50.78	0.99	2.45	-0.95	5,211.29
ハンセン	28,938.74	560.39	1.97	2.13	6.27	27,231.13
中国企業	11,217.41	245.37	2.24	2.29	4.46	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.1%高と反発、上海総合指数は1.9%高

香港市場は2日が休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で2.1%高と反発した。米アルケコス問題の波及が警戒されたものの、米国や中国市場の上昇を受けて3月30日まで3日続伸。31日は4日ぶりに反落したが、4月1日は米長期金利の上昇一服を受けてハイテク株に買い戻しが入った。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%高と続伸した。週初からおおむね堅調に推移。1-2月の工業企業利益が強い内容だったことに加え、企業の1-3月期の業績見通しに対する期待も支援材料となった。

今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、週前半休場で3日間の取引

香港市場はしっかりの展開か。イースターと清明節の連休で6日まで休場のため3日間の取引。NY市場でS&P500指数が過去最高値を更新したことや強い米雇用統計の発表が追い風となりそうだが、欧州での新型コロナ感染拡大や米長期金利の動向が引き続き懸念材料。7日公表のFOMC議事要旨や企業の1-3月期業績見通しにも注目が集まる。本土市場も今週はしっかりの展開か。5日が清明節で休場のため4日間の取引。雲南省での新型コロナ感染拡大は懸念材料だが、1-3月期の業績見通しへの期待が相場を支えそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国中信 (00267)	7.37	10.83
2 申洲国際集団 (02313)	163.30	9.60
3 美团 (03690)	325.80	7.88
4 薬明生物技術 (02269)	105.10	7.24
5 交通銀行 (03328)	4.95	6.45
6 新世界発展 (00017)	40.45	5.89
7 テセント (00700)	654.00	5.48
8 龍湖集団 (00960)	50.45	4.67
9 シベック (00386)	4.17	4.51
10 恒隆地産 (00101)	20.40	4.51

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万洲国際 (00288)	6.70	-5.50
2 華潤置地 (01109)	37.20	-4.98
3 中銀香港 (02388)	26.95	-4.43
4 CNOOC (00883)	8.11	-3.45
5 中国生物製薬 (01177)	7.76	-3.00
6 恒安国際集団 (01044)	50.90	-2.30
7 中国海外発展 (00688)	20.20	-1.46
8 中国蒙牛乳業 (02319)	44.95	-1.21
9 AIAグループ (01299)	94.90	-0.89
10 電能実業 (00006)	45.10	-0.55

▼今週の主なイベント

- 4月5日(月)
- 【中国】清明節で休場
- 【香港】イースター・清明節で休場(～6日)
- 【米国】ISM非製造業景況指数(3月)
- 4月9日(金)
- 【香港】物価統計(3月)

▼今週の期待材料

- ◆NY市場が引き続き好調、バイデン米大統領の経済対策を好感してS&P500指数は過去最高値を更新
- ◆米雇用統計で非農業部門の就業者数が91.6万人増と市場予想上回る強い結果に、失業率も6.0%に改善
- ◆上場企業の1-3月期決算の見通し発表に期待高まる公算、昨年の新型コロナの反動で黒字転換や大幅増益に

▼今週の懸念材料

- ◆米長期金利の上昇に引き続き警戒感、米10年債利回りは先週に一時1.776%まで上昇
- ◆新型コロナ感染拡大を受けフランスで3日から4週間の外出制限を開始、中国でも雲南省で感染が拡大
- ◆中国人民銀行高官が一部都市の住宅価格上昇に警戒感示す、不動産の引き締め強化が意識される可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 四川高速道路 (00107) : 廬山の観光道路建設を受注、総投資額は3.9億元
- ☆ アンガン・スチール (00347) : 21年1-3月期決算は純利益4.6倍の見通し
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : トリップ・ドット・コムが早ければ週内にIPO開始
- ☆ 中国金茂 (00817) : 3月の不動産販売額が73%増加、販売面積は47%増
- ☆ 小米集団 (01810) : 自動車産業参入を発表、6日に会社設立11周年イベント開催
- ☆ 合景泰富集団 (01813) : 3月の不動産販売額が67%増加、販売面積は32%増
- ☆ 交通銀行 (03328) : 最大415億元の永久債発行で銀行管理当局から認可取得
- ☆ 中信証券 (06030) : 筆頭株主がH株1.21%を追加取得、持ち株比率16.68%に拡大
- ☆ 百度 (09888) : 9日付で中国企業指数、ハンセンテク指数などに採用
- ★ 中国華融資産管理 (02799) : 20年12月本決算の発表遅延、1日から取引停止

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。